



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子 ☎047-767-5030

伊原 忠 ☎047-488-7207

飯川英樹 ☎080-1239-8132

日本共産党八千代市議団メール：kyousan@jcp-yachiyo.jp

日本共産党
八千代市議団
ホームページ

<https://jcp-yachiyo.jp>



第597号
2023年6月26日

発行
日本共産党
八千代市議会議員団
八千代市大和田新田
312-5

マイナ保険証に不安の声が次々に

マイナンバーカードと健康保険証との一本化による不安の声は募るばかりです。「他人のカルテ情報が出てきた」「マイナ保険証が使えなくて全額自己負担の請求が」「一本化してないと今後、国民健康保険証はどうなるの」などなど、たくさんの不安な声が日本共産党に寄せられています。

6月議会の一般質問で八千代市の対応について確認しましたが、「紛失や未取得などの理由により、マイナンバーカードでオンライン資格確認を受けることができない方も、引き続き1~3割の自己負担で保険診療を受診できるよう配慮するため、保険者が資格確認書は無償で交付する」との答弁でした。

「他人のカルテ」「全額自己負担」となってしまったマイナンバーカードの問題点について「市から国に対して意見をあげるべき」と指摘をしました。

また、これまで国民健康保険証は毎年、7月に各家庭に届けられていましたが、今後は「資格確認書」を市役所で交付手続きをしないと保険証を受け取ることができません。その事実が答弁にない。さらに市民に知らされていないことを指摘しました。

「健康保険証を廃止するな」が72%にも

6月17、18日に行われた共同通信社の調査では、来年秋に保険証を廃止すべきと答えた人が24.5%に対し、「延期、撤回」を求めた人は72.1%に上りました。トラブルをめぐる政府の対応についても「適切ではなかった」との回答も72%となっています。

全国保険医団体連合会は、現行の保険証廃止に反対の立場で活動してきています。医療現場でのトラブル事例などをもとに厚生労働省に要請してきましたが、政府は何の対応もせず、改善されていません。

健康保険証との一体化は、カード取得が強制に

そもそも、マイナンバーカードの取得は任意としているにもかかわらず、岸田内閣・自公政権による「紙の健康保険証は廃止する」というのは、カードの取得を事実上強制するものではないでしょうか。

来年10月実施予定とされていますが「実施させるな」との声が広がっています。日本共産党はみなさんの声を届けるため、「健康保険証を廃止するマイナンバー法など関連法の撤回を求める意見書」を市議会に提出しました。国へ届けるため採択を願い奮闘する決意です。

いつでもどこでもだれでも
安心して医療を
受けられるように...

**保険証廃止は
ありえない!**

**マイナ保険証は
トラブルだらけ!!**

なのに...

政府は来年秋に
保険証を廃止するため
国会で「保険証廃止法案」を
可決成立させました。

保険証廃止法案に

反対

- ・立憲民主党
- ・れいわ新選組
- ・日本共産党
- ・社民党

賛成

- ・自民党
- ・公明党
- ・日本維新の会
- ・国民民主党

Web署名にご協力を
保険証の廃止は中止!声をあげよう

全国保険医団体連合会

●全国保険医団体連合会が作成したポスター